

米玉堂 との  
コラボ商品

## 第2弾 企画 スタート!



商業科では、地域を宣伝する商品開発に取り組んでいます。  
辰野町にある米玉堂食品株式会社様のご指導により、一昨年長野県産の米粉とリンゴを使用した「チョコっとりんごクッキー」が発売されました。今年度は、パッケージのリニューアルを行いました。来年度に向け、姉妹品の開発に取り組むこととなり、企画会議が開かれました。

クッキーの材料について担当の方からお聞きします…みんな真剣です



どんな商品が出来上がるのでしょうか。  
ご期待ください。



開発担当者へのプレゼン



### 教室が企業の会議室のよう

どのような商品にするのか、どんな素材が良いのか、実際の企業の方々からお話を伺い、商品の企画をプレゼンテーションします。教室ですが、もはやそこは企業の会議室。開発担当者の方からは、厳しい意見が指摘されます。しかし、自分たちが企画した商品が店頭に並ぶことを願いめげずに頑張っています。

＼(\*^o^)\*

### みるカフェ オープン \(\o\o)/!

辰野町商工会による、「未来経営人」育成事業に取り組んでいます。商工会の資金提供のもと、会社経営を体験します。今年も昨年に引き続き、カフェをオープンしました。お店の名前は「みるカフェ」。地域のみなさんの居場所となるカフェを目指しています。



店員一同お待ちしております!



参加しました

テレビ中継



テレビ・新聞などで大きく取り上げられました。今年8月、長野市にある「ながの東急百貨店」で、県内高校生が合同販売を行いました。辰野高校生徒も参加し、貴重な体験をしました。





お招きして昔日の辰野高校を語っていたいたり、「空き店舗経営」という形で商業科生徒の皆さんから地域活動の報告を聞いて、これからの辰野高校の歩む道をもに語り合ったりしました。



毎年恒例の「辰野フォーラム」が今年も十月十八日(金)に開催されました。「辰野フォーラムは『開かれた学校づくり』の一環とし『三者協議会』とともに取り組む辰野高校の重要な活動で、今年で十七年目を迎えました。今年のテーマは「地域への発信―辰高から地域へ、地域から辰高へ―」でした。

全体会後は『これからのより良い学校づくり』を目指して、四つの分科会に分かれて授業や生徒会の取り組みの様子を発表し意見を出し合いました。また、地域・保護者の方々には授業も参観していただきました。

辰野高校は今年で開校百周年を迎えたことから、今年の辰野フォーラムの全体会は『辰野高校百年の歩みとこれから』と題して辰野高校の同窓会の会員の方を

## 辰高フォーラム2013 が行われました

### 今年のテーマ 辰高百年の歩みとこれから



「いかに大人や社会に守られているかを知った。感謝の気持ちを忘れずに次の世代に返していきたい。」と発表があり、それに対しては同窓生の小池悟志先生(臼田高校教員)から、「人口減少が進む中、地域の方々は、若い力、発想に期待していると思う。これからがんばってほしい。」というエールをいただきました。

商業科の三年生の皆さんの取り組みである『町内空き店舗を利用した喫茶経営の取り組み』の報告では



同窓生の唐木秀樹辰野中学校長先生からは、辰高時代の熱の入った応援練習や全校を挙げた野球部の試合観戦のお話があり、先生の「一致団結した思い出が今でも心に残っている。」という言葉がとても印象に残りました。

全体会の最後には長谷川礼奈生徒会長から、「百年の歴史を受け継ぐとともに、地域や社会のためにできることを自分たちで考え行動していきたい。」という決意が述べられました。



## 野球部

辰野高校野球部は、二年生六名一年生八名マネージャー二名の計十六名で活動しています。

がんばっています



## 生徒会 新三役

- 副会長 加藤 香季さん (二年二組)
- 会長 長谷川礼奈さん (二年二組)
- 副会長 平澤 遼くん (二年一組)

新チームになって初めての公式戦の秋季大会では、敗者復活戦で諏訪二葉高校に勝ち、八季ぶりに県大会に出場することができました。県大会では都市大塩尻高校に1対0で惜しくも負けてしまいました。最後まであきらめず全力で戦うことができました。今のチームは一人ひとりが個性的で、お互いを大切に、励ましあうことができるのが良いところです。そんな良い雰囲気の中、毎日一生懸命練習に取り組んでいます。

これからの時期は試合が少なく、練習中心の毎日となります。来年の大会ではひとつでも多く勝てるようにチーム一丸となってがんばります。OB会や地域の皆さんの応援や支えに感謝し努力していきたいと思えます。

活気あふれる辰高を作れるよう  
力を合わせてがんばります。